

# 大型道路よりコロナ・災害対策を

福山市と国は、国道2号バイパス「福山道路」の建設を推進しています。

現在、一部3.3km区間と、接続する県の「福山沿限道路」に着工し、住民の土地を強制的に取り上げようとしています。

## 市街地に新たな渋滞

しかし、この2つの道路をつくと、「福山沿限道路」から市街地に車が流れ込み、交通量が3倍に増えることが明らかになりました。

一方、交通量の削減効果は、水呑町の洗谷三差路で8%、国道2号の西桜町2丁目交差点で17%程度とわずかです。道路をつくる必要性があるとは言えません。

そもそも、住宅密集地に巨大な高架道路を通す「福山道路」は、現実的な計画ではありません。

国や県は、1日あたりの交通量の影響を、野上町3丁目交差点から府中分かれまで（左図オレンジ線）は1万4300台から4万4900台に増加、洗谷三差路は1万5290台から1万4千台に、西桜町2丁目は4万9千台から4万6000台に減少すると予測しています。



(出典：福山市ホームページの画像に加筆)



## 税金の使い方の転換を

費用は、「福山道路」の3.3km区間だけで356億円、「福山沿限道路」は280億円に上ります。

不要不急の大型道路に巨額の税金を投じるのではなく、今ある道路の改良や公共交通の充実で渋滞を改善して、だれもが暮らしやすく、環境にやさしい街づくりを進めるべきです。

日本共産党市議団は、税金の使い方をただし、新型コロナ対策や災害対策こそ充実させるよう、引き続き取り組みます。

## 温室効果ガス排出量を実質ゼロに

# ストップ！気候危機

## 大企業の排出抑制を

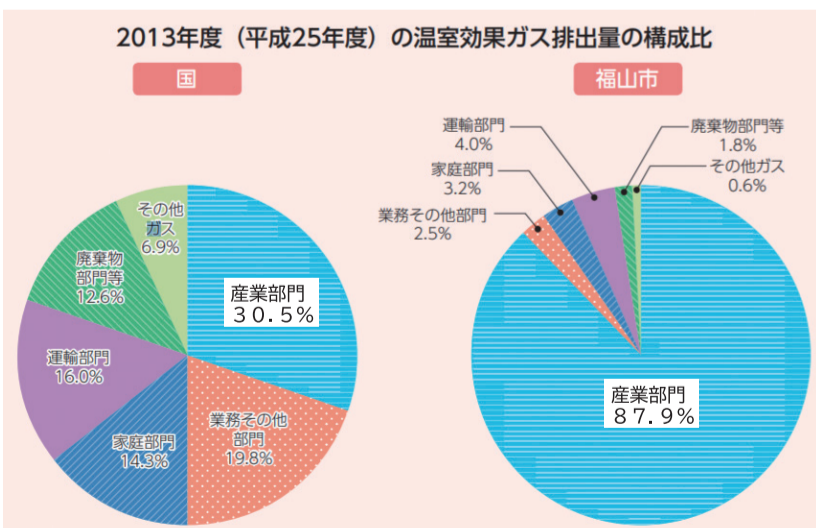
地球温暖化は、異常気象や自然災害を引き起こすだけでなく、生態系を破壊し、新たな感染症のリスクも高めます。

「気候危機」を止めるためには、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量をゼロにしなければなりません。

ところが、福山市の排出量の削減目標は、2030年までに8%減と、国の26%減と比べても大きく遅れています。

「産業部門」の排出量を減らすことが重要です。排出量の多い製鉄所など、大規模事業所の指導を強めるよう求めました。

### 福山は、工場など産業部門の排出割合が全国の3倍！



(出典：第二次福山市環境基本計画に加筆)

声を上げれば政治は変わる

## 「石垣公園」守った！

山城東側の緑地公園を観光バス乗降場にする計画が撤回されました。「地域環境や歴史的風景を壊す」と市民が反対の声を上げ、多くの署名を市に提出した成果です。

引き続き、市民の声を生かした再整備計画に転換するよう、力をあわせて頑張ります。

日本共産党市議団も、JR西日本主導の福山駅北口広場の再整備計画を批判するとともに、緑地公園の存続を議会でも求めてきました。



「石垣公園」として親しまれます

ご意見・ご要望をお寄せください

高木たけし

たけし通信  
TEL & FAX 084-972-6830  
mail takagi@f-jcp.com

河村ひろ子

ひろ子ワールド  
TEL 084-965-6049  
FAX 084-962-1928  
mail kawamura@f-jcp.com

みよし剛史

みよし剛史の徒然ブログ  
TEL 084-994-5013  
FAX 084-994-5014  
mail miyoshi@f-jcp.com

### 編集後記

コロナ禍の中で明けた2021年。政治の責任は、重大です。ところが菅政権は、GoToトラベルに巨額の税金をつぎこんで感染を広げる一方、医療機関の支援や検査の拡大、苦境にあえぐ人々

への補償には消極的と、あまりの逆行ぶり…。政治が私たちの命や生活のすべてに直結することを痛感しています。今年には総選挙。コロナ禍のりこえ、希望ある社会の実現に頑張ります。

